

# 防災科学実習

「防災科学実習」は、防災に関する最新の技術や科学的知見を学んだり、災害の現場を見学したりする講義です（通年：1単位：情・工3，4年生対象）。

この科目は、「静岡大学防災マイスター称号制度<sup>1</sup>」の必修科目となっています。「静岡大学防災マイスター」とは、防災に関わりのあるいくつかの科目の単位を取得することで、一定レベルの防災知識を備えた学生として学長が認証するものです。また、同時に静岡県知事認証「静岡県ふじのくに防災マイスター」の称号も取得できます。静岡キャンパスでは2013年から、浜松キャンパスでは2016年からこの制度が始まりました。

## 講義の内容

この講義は、「巡検+レポート」と「自主参加行事+レポート」から成っています。

- 巡検：巡検は2回予定していますが、1日かかるため夏休み期間中に設定します。巡検の後に、各自レポートを作成して提出します。なお、バスで移動の場合には保険料（個人負担）がかかる場合があります。

巡検1) 防潮堤・門島地すべり（調整中）

巡検2) 静岡県地震防災センター・県庁危機管理センター見学（+ふじのくに防災学講座聴講）

- 自主参加行事：東海圏やなるべく浜松市からアクセスの良い地域で、今年12月までに開催される防災関連の講演会やシンポジウムなどを各自が聴講し、レポートを書いて提出します。

対象行事は、対象行事リストの中にあるものとし、今後もわかり次第随時追加していきます。この中で自分の都合のつくものを聴講してください。単位取得のためには、最低3回の講演を聴講してレポート提出してください。

- 1月中に、1度“総括”として、巡検や自主参加行事について簡単な発表をしてもらう講義を行います(人数によりますが、一人5～10分程度)。

\*対象行事リストやレポート提出の注意事項などについては、学務情報システムからメールで連絡します。随時メールチェックをしてください。

\*履修登録の締め切りは、**4月28日(金)17:00**です。4月17日までは学務情報システムで登録できますが、それ以降はS-Port 1階の共通教育係で登録手続きをしてください。

---

<sup>1</sup> 静岡大学防災マイスター制度については、静岡大学防災総合センターのページ↓を参照してください。 <http://sakuya.ed.shizuoka.ac.jp/sbosai/menu03#meister>